

静岡県との包括連携協定の一環として、 東海大静岡翔洋高等学校・中等部の「未来創造型教育」を支援

7月5日（金）、東海大学附属静岡翔洋高等学校・中等部の進める未来創造型教育として、中学生約30人を対象に授業を実施しました。中学生は兵庫県赤穂市にあるアース製薬の研究所 生物飼育室をバーチャル見学した後、当社研究部 浅井一秀係長のレクチャーのもと、蚊の生体を使った誘引実験を行いました。授業を通して、蚊の生態や蚊が媒介する感染症のリスクと対策について学びました。

当社は、2023年3月に静岡県と包括連携協定を締結し、子ども・青少年の育成支援に関する取り組みを進めています。



蚊の生体を使った誘引実験



国内外のゴキブリの生体を観察



虫よけ剤「サラテクト」の効力試験